

RubyWorld Conference 2016「同時通訳関連業務」に係る提案競技仕様書

1 業務の目的

RubyWorld Conference 2016（別添「事業計画書」を参照のこと）の開催にあたって、会議中の講演者の発表内容、聴衆の質問等の会場進行内容の全般について、日本語・英語で同時通訳を行い、会議進行を円滑に図ることを目的とする。

2 業務内容

1) 同時通訳に関すること

①業務時間

平成 28 年 11 月 3 日(木・祝) 10:30~17:55 4 日(金) 10:00~16:10

②会 場

島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」 3 階 国際会議場
住所：島根県松江市学園南 1 丁目 2 番 1 号

③タイムスケジュール

別添「開催フレームワーク」を参照のこと

④通訳言語、種別

日本語・英語での同時通訳

⑤通訳対象

主催者等挨拶、講演、パネルディスカッション、聴衆質問、他全日程

2) 通訳機器のエンジニアリングに関すること

①日時、場所

上記「1) 同時通訳に関すること」と同じ

②対象業務

通訳機器のエンジニアリング

③関連機器

当該会場に通訳ブース、受信機等の一式が備えつけ
なお、受信機数は 400 機程度を想定

3 通訳者要件

通訳者は、情報通信技術、オープンソース・ソフトウェアの分野に関連した通訳についての業務経験を通算で 3 年以上有し、且つ同分野の専門用語を十分に理解していること。